

第72回県民体育大会 ボート競技

●日 時 平成30年9月16日（日）9：30～

●会 場 鹿屋市輝北ダム特設ボートコース

●主 催 鹿 児 島 県 教 育 委 員 会
鹿 児 島 県 体 育 協 会
鹿 児 島 県 ボ ー ト 協 会

●後 援 鹿 屋 市 漕 艇 協 会

競技役員

大会会長 前野 義春

大会副会長 原田 和正 松下 雅雄 岩崎 保 初田 健
宮川 進

競漕委員長 指宿 浩

競漕委員 原田 和正 岡山 進 松元 竜二

審判長 池田 隆之

審判員 山口 大輔 重田 隆治 指宿 浩 松元 竜二
福留 龍 上京 伸一 中牧 雅彦 谷口 勝志
浅井 優希 菜 駿河 祐介 後藤 菜月

総務 猿渡 宅一郎

記録 松元 竜二

配艇 松元 竜二

水路 林 康裕 中村 夏実

補助員 鹿屋農業高等学校ボート部 鹿屋高等学校ボート部
鹿屋工業高等学校ボート部 川内高校ボート部
川内商工高校ボート部
保護者サポートチーム

競技（漕）日程

平成30年9月15日（土）

13:00 代表者会議（平房公園）

14:00 開会式

平成30年9月16日（日）

8:00 審判役員会議（平房公園）

9:30 競技開始

14:10 競技終了

15:00 閉会式（平房公園）

開 会 式

1. 開会宣言
2. 大会会長あいさつ
3. 審判長諸注意
4. 選手宣誓
5. 閉会宣言

閉 会 式

1. 開式通告
2. 成績発表
3. 表彰
4. 講評
5. 閉会宣言

レースNo.	発艇定刻	種 目	艇数 上がり
1	9:30	少年男子舵手付クオドルプル 予選A組	1/4
2	9:40	少年男子舵手付クオドルプル 予選B組	1/3
3	9:40	成年男子シングルスカル 1回目□	1
4	9:50	少年女子シングルスカル 1回目	5
5	10:00	少年男子シングルスカル 予選A組	1/4
6	10:10	少年男子シングルスカル 予選B組	1/5
7	10:20	少年男子シングルスカル 予選C組	1/5
8	10:30	少年女子ダブルスカル 1回目	1/5
9	10:40	少年男子ダブルスカル 1回目	5
10	10:50	少年女子舵手付クオドルプル 1回目	5
		（ 休 憩 ・ 昼 食 ）	
11	12:40	少年男子舵手付クオドルプル 敗者復活C組	2/5
12	12:50	少年女子シングルスカル 2回目	5
13	13:00	少年男子シングルスカル 順位決定D組	5
14	13:10	少年男子シングルスカル 順位決定E組	5
15	13:20	少年男子シングルスカル 決勝	5
16	13:30	少年女子ダブルスカル 2回目	5
17	13:40	少年男子ダブルスカル 2回目	5
18	13:50	少年女子舵手付クオドルプル 2回目	2
19	14:00	少年男子舵手付クオドルプル 決勝	4
20	14:00	成年男子シングルスカル 2回目	1
			5

※1回目、2回目を行う種目については、1回目、2回目と順位が入れ替わった場合は、1回目、2回目のタイムの合計が早い者を上位とします。

※少年男子シングルスカル予選（レースNo. 5～7）については、各組2着のうちタイムの速い上位2名も決勝へ進むこととします。

組み合わせ・競漕成績表

平成30年9月16日

No.	発艇 定刻	種目	レーン	クルー名	着順	記録	上がり	備考
1	9:30	少年男子 4 × + 予選 A 組	1	鹿児島選抜			1/4	
			2	川内商工高等学校 A				
			3	鹿屋工業高等学校 B				
			4	川内高等学校				
			5					
2	9:40	少年男子 4 × + 予選 B 組	1	鹿屋農業高等学校			1/3	
			2	鹿屋工業高等学校 A				
			3	川内商工高等学校 B				
3		成年男子 1 ×	4	片平（鹿児島選抜）			1	
			5					
4	9:50	少年女子 1 × 1 回目	1	稲村（川内商工高等学校）			5	
			2	橋口（鹿屋高等学校）				
			3	大西（鹿屋農業高等学校）				
			4	石原（川内商工高等学校）				
			5	東瀬戸（川内高等学校）				
5	10:00	少年男子 1 × 予選 A 組	1	福山（川内高等学校）			1/5	
			2	伊集院（鹿屋工業高等学校）				
			3	田尾（川内商工高等学校）				
			4	谷口（鹿屋工業高等学校）				
			5	窪（鹿屋農業高等学校）				
6	10:10	少年男子 1 × 予選 B 組	1	池林（川内高等学校）			1/5	
			2	岩元（川内商工高等学校）				
			3	若松（鹿屋農業高等学校）				
			4	石村（鹿屋工業高等学校）				
			5	米田（鹿屋工業高等学校）				
7	10:20	少年男子 1 × 予選 C 組	1	林（鹿屋工業高等学校）			1/5	
			2	長崎（鹿屋工業高等学校）				
			3	小城（川内高等学校）				
			4	鍛冶屋（川内商工高等学校）				
			5	上馬庭（鹿屋高等学校）				
8	10:30	少年女子 2 × 1 回目	1	川内高等学校 A			5	
			2	鹿屋工業高等学校				
			3	川内商工高等学校 A				
			4	川内高等学校 B				
			5	川内商工高等学校 B				

組み合わせ・競漕成績表

平成30年9月16日

No.	発艇 定刻	種目	レーン	クルー名	着順	記録			上がり	備考	
9	10:40	少年男子 2 × 1 回目	1	川内商工高等学校 A					5		
			2	川内商工高等学校 B							
			3	鹿屋工業高等学校							
			4	川内高等学校							
			5	鹿児島選抜							
10	10:50	少年女子 4 × + 1 回目	1						2		
			2	川内商工高等学校							
			3	川内高等学校							
			4								
			5								
昼 食 ・ 休 憩											
11	12:40	少年男子 4 × + 敗者復活 C 組	1	(B-3)					2/5		
			2	(A-3)							
			3	(A-2)							
			4	(B-2)							
			5	(A-4)							
12	12:50	少年女子 1 × 2 回目	1	東瀬戸 (川内高等学校)					5		
			2	稲村 (川内商工高等学校)							
			3	橋口 (鹿屋高等学校)							
			4	大西 (鹿屋農業高等学校)							
			5	石原 (川内商工高等学校)							
13	13:00	少年男子 1 × 順位決定 D 組	1	(5着-2位)					5		
			2	(5着-1位)							
			3	(4着-3位)							
			4	(4着-2位)							
			5	(5着-3位)							
14	13:10	少年男子 1 × 順位決定 E 組	1	(3着-3位)					5		
			2	(3着-2位)							
			3	(2着-3位)							
			4	(3着-1位)							
			5	(4着-1位)							
15	13:20	少年男子 1 × 決勝	1	(2着-2位)					5		
			2	(C-1)							
			3	(B-1)							
			4	(A-1)							
			5	(2着-1位)							

組み合わせ・競漕成績表

平成30年9月16日

No.	発艇 定刻	種目	レーン	クルー名	着順	記録	上がり	備考
16	13:30	少年女子 2 × 2 回目	1	川内商工高等学校 B			5	
			2	川内高等学校 A				
			3	鹿屋工業高等学校				
			4	川内商工高等学校 A				
			5	川内高等学校 B				
17	13:40	少年男子 2 × 2 回目	1	鹿児島選抜			5	
			2	川内商工高等学校 A				
			3	川内商工高等学校 B				
			4	鹿屋工業高等学校				
			5	川内高等学校				
18	13:50	少年女子 4 × + 2 回目	1				2	
			2	川内高等学校				
			3	川内商工高等学校				
			4					
			5					
19	14:00	少年男子 4 × + 決勝	1	(C-2)			4	
			2	(C-1)				
			3	(A-1)				
			4	(B-1)				
20		成年男子 1 × 2 回目	5	片平（鹿児島選抜）			1	

参加クルー名簿

※氏名のあとに記載されている数字は年齢

【少年男子舵手付クオドルプル】

川内高校					川内商工高校 A				
	監督	緒方	裕平			監督	若松	俊成	
C	下	袴田	貫汰	15	C	古市	蓮人	17	
S	島		遼汰	15	S	岩永	拓実	17	
3	榎木	陽翔		15	3	鉢迫	佳依	17	
2	下野	翔瑛		16	2	小林	拓暉	16	
B	影山	聡哉		16	B	佐貫	泰生	17	
					補	麥田	ヒカル	17	

川内商工高校 B					鹿屋農業高校				
	監督	若松	俊成			監督	前野	淳志	
C	田向	由樹		16	C	右田	理	16	
S	安田	友稀		17	S	丸倉	翔	16	
3	小田原	綾汰		16	3	上大	蘭樹	15	
2	龍園	圭佑		16	2	岩崎	舜太郎	16	
B	宮川	了一		17	B	荒平	幸太	15	

鹿屋工業高校 A					鹿屋工業高校 B				
	監督	岡山	啓			監督	岡山	啓	
C	山下	卓也		15	C	松岡	夏輝	16	
S	西山	翼		17	S	磯俣	隆之佑	16	
3	中川	翔太郎		15	3	森	堅心	16	
2	上ノ宮	拳吾		15	2	清田	瑛	16	
B	一村	優太		16	B	渡辺	慎太郎	16	

鹿 児 島 選 抜				
	監督	前野	淳志	
C	荒平	龍海		18
S	郷原	拓真		18
3	山下	輝星		18
2	竹永	拓真		18
B	佐藤	基		18

【少年男子ダブルスカル】

川内高校					鹿屋工業高校				
	監督	緒方 裕平				監督	岡山 啓		
S	藤 田	翔 夢	16		S	西 村	颯 介	17	
B	上 野	桂 市	17		B	永 田	快 生	17	
川内商工高校 A					川内商工高校 B				
	監督	若松 俊成				監督	若松 俊成		
S	藤 山	雄 仁	17		S	平	流 聖	17	
B	柳 田	新 太 郎	17		B	野 久 尾	蓮 音	16	
鹿児島選抜									
	監督	又木 一弘							
S	城 戸	真 優	17						
B	上 松	幸 太	18						

【少年男子シングルスカル】

川内高校					川内商工高校							
	監督	緒方	裕平			監督	若松	俊成				
S	池	林	匠	吾	16	S	鍛	冶	屋	正	人	16
S	小	城	晟	人	16	S	岩	元	哉	太		16
S	福	山	侑	志	15	S	田	尾	豪	成		17
鹿屋農業高校					鹿屋工業高校							
	監督	前野	淳志			監督	岡山	啓				
S	窪	滝	斗	15	S	伊	集	院	一	馬		16
S	若	松	草	汰	16	S	石	村	陸	斗		16
					S	谷	口	芳	正			16
					S	長	崎	秀	太	郎		15
					S	林		尚	希			16
					S	米	田	恵	汰			15
鹿屋高校												
	監督	黒木	健吾									
S	上	馬	庭	一	生	17						

【少年女子舵手付クオドルブル】

川内高校					川内商工高校						
	監督	緒方	裕平			監督	後藤	光			
C	芦	原	穂	果	15	C	橋	口	里	桜	16
S	山	下	亜	弥	16	S	二ノ	宮	睦	希	16
3	大	迫		恵	17	3	木	下	彩	奈	17
2	丸	目	愛	子	17	2	岩	留	志	穂	16
B	宮	川	茉	夕	17	B	川	畑	来	夏	16

【少年女子ダブルスカル】

川内高校 A						川内高校 B					
	監督		緒方	裕平			監督		緒方	裕平	
S	柳	田	幸	穂	16	S	黒	木	華		16
B	廣	瀬	珠	生	16	B	中	島	優	里	16

川内商工高校 A					川内商工高校 B				
	監督	後藤	光			監督	後藤	光	
S	半 崎	恵 未	里	17	S	田 中	杏 直		16
B	永 田	鈴 奈		16	B	松 永	咲 弥		16

鹿屋工業高校				
	監督	岡山	啓	
S	町	田	春	16
B	長濱	ひらり		15

【少年女子シングルスカル】

川内商工高校				川内高校			
	監督	後藤 光			監督	緒方 裕平	
S	石 原	玲 奈	17	S	東 瀬	戸 絢 子	16
S	稲 村	真 衣 香	16				
鹿屋高校				鹿屋農業高校			
	監督	黒木 健吾			監督	前野 淳志	
S	橋 口	温 葉	16	S	大 西	七 楓	16

【成年男子シングルスカル】

鹿児島選抜			
	監督	前野 淳志	
S	片 平	拓 己	25

配艇

- ◆ 全種目全艇について指定配艇（練習配艇～最終レースまで同一艇）です。
- ◆ 靴等のサイズが合わない場合は、各団体の責任で持参したものと取り替えてください（当方では準備しません）。なお、取り替えた場合は、艇返納時に確実に原状復帰してください。
- ◆ 艇を破損したり部品等を紛失した場合、各団体の責任で確実に修復（弁償）していただきます。
- ◆ 水上練習については、別紙「大隅湖航行経路（水域）及びポートコース」の指示に従ってください。

● 少年男子 4 × +

・ 川内高等学校	… みやのうら 1（配）
・ 川内商工高等学校 A	… 立葵
・ 川内商工高等学校 B	… カナリヤ
・ 鹿屋工業高等学校 A	… みやのうら 2（配）
・ 鹿屋工業高等学校 B	… みやのうら 3（配）
・ 鹿屋農業高等学校	… 農高自艇
・ 鹿児島選抜	… 鹿児島選抜自艇

● 少年男子 2 ×

・ 川内高等学校	… さくらじま 6（配）
・ 川内商工高校 A	… イェーガー
・ 川内商工高校 B	… ストライダー II
・ 鹿屋工業高等学校	… さくらじま 7（配）
・ 鹿児島選抜	… C Y P H E R

● 少年男子 1 ×

・ 鍛冶屋（川内商工高等学校）	… S A K A E
・ 岩元（川内商工高等学校）	… P i o n e e r
・ 岩永（川内商工高等学校）	… 国体 1
・ 池林（川内高等学校）	… ありあけ 7（配）
・ 小城（川内高等学校）	… ありあけ 8（配）
・ 福山（川内高等学校）	… ありあけ 9（配）
・ 伊集院（鹿屋工業高等学校）	… 自艇
・ 石村（鹿屋工業高等学校）	… 自艇
・ 谷口（鹿屋工業高等学校）	… 自艇
・ 長崎（鹿屋工業高等学校）	… 自艇
・ 林（鹿屋工業高等学校）	… 自艇
・ 米田（鹿屋工業高等学校）	… 自艇
・ 窪（鹿屋農業高等学校）	… 農高自艇
・ 若松（鹿屋農業高等学校）	… 農高自艇
・ 上馬庭（鹿屋高等学校）	… Canopus

○ 少年女子 4 × +

- | | |
|------------|--------------|
| ・ 川内商工高等学校 | … 篤姫 |
| ・ 川内高等学校 | … たかくま 3 (配) |

○ 少年女子 2 ×

- | | |
|--------------|-----------------|
| ・ 川内高等学校 A | … さくらじま I (配) |
| ・ 川内高等学校 B | … さくらじま III (配) |
| ・ 鹿屋工業高等学校 | … さくらじま IV (配) |
| ・ 川内商工高等学校 A | … 牡丹 |
| ・ 川内商工高等学校 B | … 双竜 |

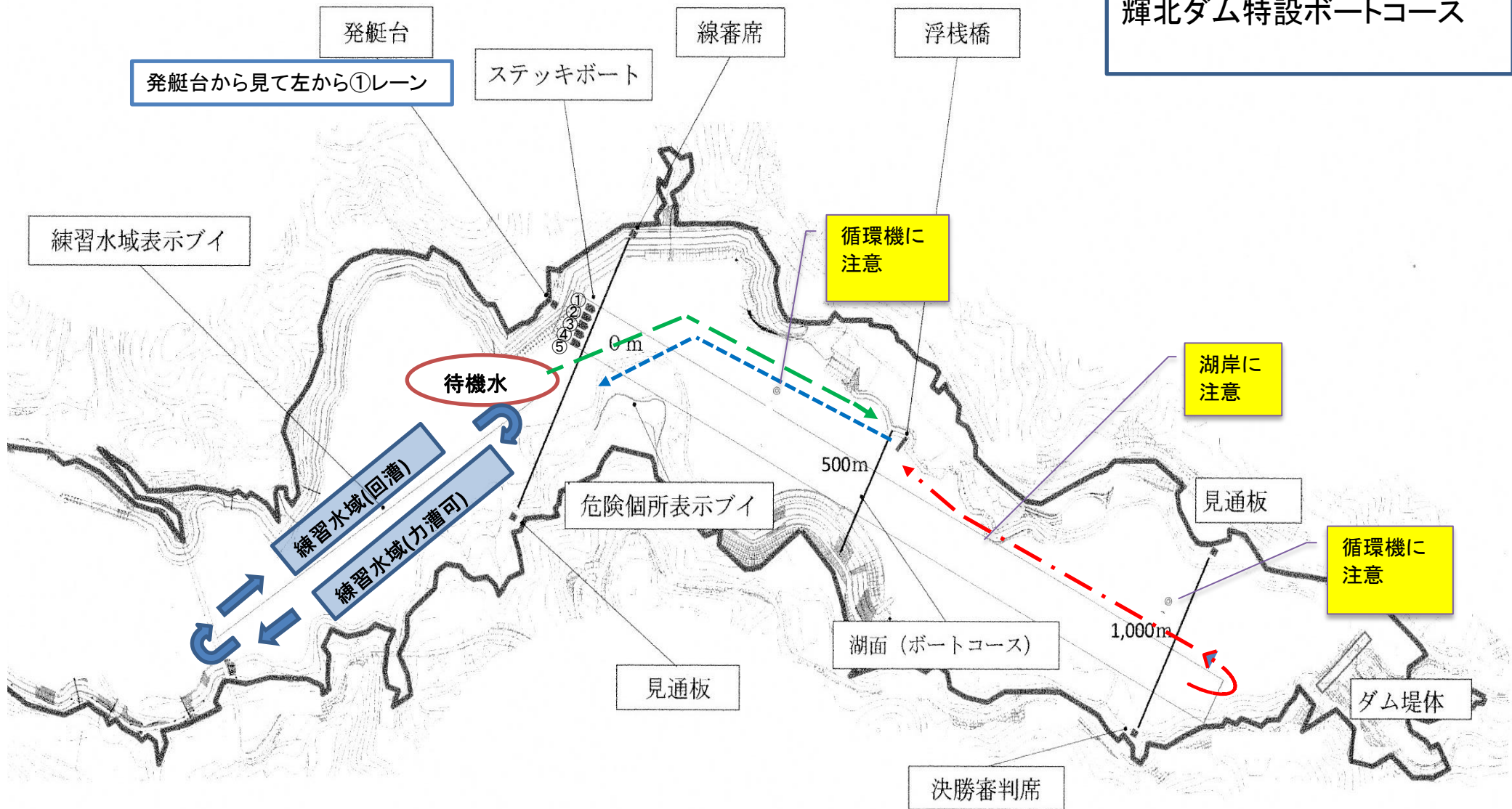
○ 少年女子 1 ×

- | | |
|-----------------|--------------|
| ・ 東瀬戸 (川内高等学校) | … かごしま 7 (配) |
| ・ 石原 (川内商工高等学校) | … schnell 1 |
| ・ 稲村 (川内商工高等学校) | … 商工自艇 |
| ・ 大西 (鹿屋農業高等学校) | … 農高自艇 |
| ・ 橋口 (鹿屋高等学校) | … Asami |

● 成年男子 1 ×

- | | |
|--------------|-----------|
| ・ 片平 (鹿児島選抜) | … 鹿児島選抜自艇 |
|--------------|-----------|

輝北ダム特設ボートコース



青点線: 出艇から練習水域までの漕路。200m付近でコースを横断して練習水域へ。
 緑点線: 出艇後棧橋へ戻る場合。200m付近でコースを横断し、岸沿いを帰艇(岸、浅瀬に注意)。練習水域へ向かうクルーに注意。
 赤点線: レース後棧橋へ戻る場合。1レーンアウトレーン側を漕航し、棧橋へ。
 練習水域: 練習水域は、左側航行になります。上流向きは、力漕可。下流向きは、力漕不可(回漕)とします。

競漕会における審判上の注意

この大会は、公益社団法人日本ボート協会競漕規則に基づき、レースを運営します。競漕規則をはじめ、大会要項、航行規則及び代表者会議の決定事項を遵守し、レースに臨んでください。

1 健康管理について

選手及び関係者は、各自の健康状態には十分留意して大会に臨んでください。

出艇後またはレース終了後、気分が悪くなった場合は、最寄の審判員または大会役員にその旨申し出てください。暑さ・雨天対策及び水分補給等を怠らないよう十分留意してください。

2 安全と事故防止について

大会では、「安全第一」を最優先にレース運営を行います。このため、天候の状況（強風・高波・雷の発生等）によってはレースの中断や延期、場合によっては中止もありうることを予め理解しておくとともに、その際は大会本部の指示に従ってください。

コース、練習水域、待機水域及び離接岸時等における接触・衝突事故には細心の注意を払い航行してください。航行ルールを十分理解し、指定水域以外には絶対に行かないようにしてください。

規則上、「漕手、舵手は水泳ができることを原則とする」とされておりますが、泳ぎに自信がない選手については救命具を着用してレースに出漕してもかまいません。

3 所定の手続きについて

各種届け出（選手交代、棄権、ブレードカラーの変更・不統一）は、所定の手順に沿って定められた時間までに行ってください。

例えば、急な病気・ケガを除き「棄権届」を定められた時間までに提出しないと、勝手に出漕しないものと判断され、記録上は「失格」扱いとなるので注意してください。

4 監視及び服装（ユニフォーム）の統一について

すべてのクルーは、出艇前に必ず監視を受けなければなりません。監視は、レースの2時間前から1時間前までに指定された場所（監視A）で受けてください。規定時間内に監視を受けていないクルーは出漕できません。また、この件に関する呼び出しは行いません。

併せて、出艇の際は、棧橋において監視Bを受けてください。

クルーは出漕に際し、アンダーシャツ・タイツ等を含め外から見てすべて統一した服装（県名が明記してあるユニフォーム）でレースに臨んでください。「色あせ」「メーカーロゴ（デザイン）の違い」「プリント剥がれ」は不統一とみなされるので十分留意してください。

帽子・ハチマキ等についても、着用する漕手及び舵手は同一のものを着用してください。ただしこの場合、クルーの中に着用する選手・しない選手が混在してもかまいません。

5 ブレードカラーの統一について

ブレードカラーは、マークやラインの色にいたるまで統一したものとします。色あせ、塗装の剥がれ等により、著しく異なっているものは認めませんので注意してください。

6 監視と舵手（COX）計量について

舵手（COX）の体重は、ユニフォーム（レースに出る服装）を含め男子は55kg以上、女子は50kg以上です。これに満たない者は、最大限10kgのデッドウェイトを舵手のそばに置く必要があります。計量は、レースのある日は必ず1回、最初に出漕するレースの2時間前から1時間前までに指定された場所（監視A）で受けてください。規定時間内に舵手計量を受けていないクルーは出漕できません。また、この件に関する呼び出しは行いません。

舵手計量所では水分摂取を禁止します。計量時の服装は出漕に用いるユニフォームとし、時計・サングラス・重いアクセサリ等は外してください。

7 警告の取り扱いについて

出艇→レースに出漕→レース成立までの間に2度警告を受けると、除外となるので十分注意してください。警告の累積はフィニッシュ（レース成立）とともにリセットされ、以降はフィニッシュ後から次のレースのフィニッシュ（レース成立）までを有効とします。

なお、予選でスタート前及びスタート時並びにレース中に除外となったクルーは、他のクルーとの公平性を担保する観点から、予選レースで全距離漕了しなければなりません。この際、真面目な態度及び競漕速度で漕了しない場合や接触・妨害を起こした場合は失格となります。

8 航行規則の遵守について

コース周辺で回漕するクルーは、レースが近づいてきたときは必ず100m手前で艇を止め、レースが通過するまで待つようにしてください。これに違反すると審判から警告を受けますので、十分注意してください。

また、航行水域で定められた航行ルールに違反した場合も警告を受ける対象となるので、十分留意してください（逆漕、指定水域以外での力漕、進入禁止水域への進入等）。

9 発艇及び発艇定刻遅延について

前のレースが概ね100mを通過すると、発艇員は次のレースのクルーの呼び込みを行うので、その指示に従い、指定されたレーンに速やかに進入してください。

発艇定刻2分前までに発艇位置（ステッキポート）に着かないと、警告を受けることになります。遅れることは、レース運営及び他のクルーに迷惑をかけることになるので留意してください。

なお、艇の方向を定める（＝艇が風に流されないように、左右のオールで軽く漕いで艇をコントロールする）のはクルーの責任です。特にラフコンディションの際、艇のコントロールがうまくいかず、このことが原因で発艇定刻が遅延するケースも見受けられるので留意してください。

また、艇の故障等、やむを得ない理由により発艇定刻に間に合わない場合は、必ず事前に最寄りの審判員に申し出て許可をもらうようにしてください。ただし、申し出ても、1レース分程度しか発艇定刻の変更をしない（故障で遅れたクルーは失格となる）ので、各クルーは出艇前に艇及び装備品（オール・リガー等）を十分に点検の上、レースに臨んでください。

発艇定刻になると、発艇員は理由なく遅れているクルーを待つことなく発艇します。各クルーは、出艇前に自分のレースのレースNo.及び発艇定刻を確認するよう心がけてください。

10 発艇号令について

【通常の場合】 ロールコール → 『アテンション』 → 『ゴー』

【クイックスタートの場合】 『クイックスタート』 → 『アテンション』 → 『ゴー』

ロールコールあるいは『クイックスタート』の号令がかかった後は、クルーは発艇猶予を求めることはできません。発艇定刻2分前になったら、いつでも発艇できるように準備をしておいてください。

発艇合図は、発艇員の赤旗とスピーカーからの音声により行いますが、風及び機器の具合等によっては音声が届かない恐れもあります。発艇員が頭上に掲げた赤旗が動いた瞬間が「ゴー」ですので、各クルーは赤旗の動きを注視しておいてください。

11 レース中の艇及び装備の故障・破損について

レース中の艇及び装備品（オール・リガー等）の故障・破損等に対する救済措置はありません。各クルーは、出艇前に艇及び装備品を十分に点検の上、レースに臨んでください。

12 レース中の警告について

自己のレーンを守らず、他レーンを侵害したり他艇に接触・妨害をする危険のあるクルーに対し、主審が警告を発することがあります。この場合、主審は白旗を掲げ、当該クルー名を呼びます。

また、衝突等の危険がある場合は、特定のクルーに対して白旗を用いて「〇〇（クルー名）、止まれ！」の指示を行いますので、指示されたクルーは必ず従ってください。

なお、何らかの理由でレース全体を止める場合、主審は赤旗を振り、鐘を鳴らし全クルーに対して『止まれ！』と指示を行いますので指示に従ってください。

レース中、極端に遅れたクルーを審判艇が追い越す場合があります。この際、追い越されたクルーは審判艇の波を被ることになりますが、忍んでください。

13 レース中の落水について

レース中、不可抗力により漕手が落水してもそのクルーの着順を認めます。ただし、漕手が故意に飛び込んだと認められる場合や、故意・過失を問わず舵手を欠いてゴールした場合は、当該クルーは除外となるので留意してください。

シングルスカルの場合、漕手自身が自力（他人の助けを借りず、艇を岸や審判艇等につけない）で再乗艇し、決勝線を通過した場合は着順を認めます。ただし、漕手が救助を求めた場合、次のレース運営に支障がある場合及び漕手が危険な状態であると主審が判断した場合は救助します（途中棄権扱い）。転覆した際、手を使わずに靴が脱げるよう、必ずストレッチャーの靴のかかたとに紐をつけ、持ち上げた際にかかところが水面と同一水平面以上には上がらない長さに調整しておいてください（SRD装着艇には不要）。

14 レース終了後について

決勝線を通過したクルーは、すぐに「艇止め」し、主審が旗を揚げるまでその場で待機してください。なお、状況により、決勝線の手前で旗を揚げることもあります。

レースについて異議がある場合は、クルーは主審が旗を揚げる前までに挙手をし、その場で主審に申し出てください。

主審から白旗が揚げた場合は、そのレースは成立となります。もし赤旗が揚げた場合、そのレースに何らかの疑義があることを示すので、その場に待機し、主審の指示を待ってください。

15 艇の計量について

レース終了後、桟橋に帰艇した際、審判員から「艇計量」の指示を受けたクルーは、すみやかに指定された艇計量所へ向かい、艇計量を行ってください。

この大会では、艇重量については競漕規則第10条に記載されている最低重量とします。

計量の結果、艇の重量不足が判明した場合は、当該クルーはそのレースの最下位扱いとなります。このクルーが次のレース以降、再度艇重量不足を起こした場合は失格扱いとなりますので注意してください。

16 無線通信機器の使用（持込）禁止について

艇内に無線通信機器（携帯電話・トランシーバー・ラジオ等）を持ち込んだり、岸から拡声器又は無線通信で指示を与えることは禁止されています。うっかり持ち込んだ場合でも失格となるので注意してください。

種目別歴代優勝クルー（24年度～）

少年女子	1 ×	2 ×	4 × +
24年度（第66回）	松山（鹿屋高）	鹿児島選抜	鹿屋高
25年度（第67回）	上京（鹿屋高）	川内高	鹿屋高
26年度（第68回）	小林（川内高）	鹿屋高	川内高
27年度（第69回）	木原（川内高）	鹿屋高	川内高
28年度（第70回）	堂園（鹿屋高）	川内高	川内高
29年度（第71回）	—	—	—

少年男子	1 ×	2 ×	4 × +
24年度（第66回）	川原田（鹿屋工業高）	鹿屋工業高	川内高 A
25年度（第67回）	若松（鹿屋高）	鹿屋高	川内高
26年度（第68回）	角（鹿屋工業高）	鹿屋工業高 B	鹿屋工業高
27年度（第69回）	新川（鹿屋工業高）	鹿屋農業高 A	鹿屋高
28年度（第70回）	吉松（鹿屋工業高）	鹿屋農業高 A	鹿屋工業高
29年度（第71回）	—	—	—

成年女子	1 ×	2 ×	4 × +
24年度（第66回）	—	—	—
25年度（第67回）	則近（鹿屋体育大）	—	—
26年度（第68回）	—	—	—
27年度（第69回）	—	—	—
28年度（第70回）	—	—	—
29年度（第71回）	—	—	—

成年男子	1 ×	2 ×	4 +
24年度（第66回）	大隣（海上自衛隊）	—	—
25年度（第67回）	大隣（海上自衛隊）	鹿屋工業高 O B	鹿屋農業高 O B
26年度（第68回）	福留（川内高教）	—	鹿屋農業高 O B
27年度（第69回）	早川（鹿屋体育大）	—	鹿児島大
28年度（第70回）	—	—	—
29年度（第71回）	—	—	—

鹿児島県ボート協会

<http://kagoshimarowing.jimdo.com>

このプログラムに記載されている氏名その他の個人情報は、本大会の運営、開催目的達成のためのみに利用されるもので、その他の目的には一切利用できません。

鹿児島県ボート協会